

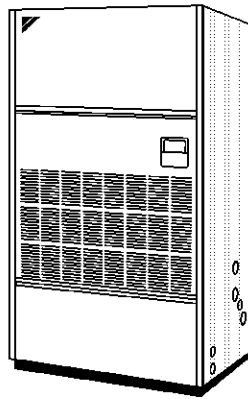


取扱説明書

ダイキンエアコン ダイキンVRVエアコン

〈セパレート形〉

床置形



掲載機種

〈設備用ZEAS〉

SZVYCP140A,140B
SZVYCP224A,224B
SZVYCP280A,280B
SZVYCP450A,450B
SZVYCP560A,560B

〈標準タイプ〉

SVYCP224B
SVYCP280B
SVYCP450B
SVYCP560B

〈ビル用マルチ〉

FVYCP140B
FVYCP224B
FVYCP280B
FVYCP450B
FVYCP560B

〈ジオマルチ〉

FGEVP180K

- このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、いつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- ビル用マルチの場合は、室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご使用前に

安全について

必ず守ってください	1
各部の名前と働き	4
リモコンの名前と働き	
冷暖切換リモコン	4
コントロールパネル	5

ご使用前に

運転について

運転のしかた

冷房・暖房・送風運転のしかた	
コントロールパネルより運転モードの切換えを行う場合	7
冷暖切換リモコンより運転モードの切換えを行う場合	8
タイマ運転のしかた	9
上手な使いかた	10

運転について

お手入れについて

お手入れのしかた

日常のお手入れ	11
シーズン始め・終わりのお手入れ	12
エアコンのメンテナンス(サービスマン用)	13

お手入れについて

知っておいてください

調子がおかしいときは	15
製品の種類と運転音	20
アフターサービスと保証について	21
お客様ご相談窓口	裏表紙

知っておいてください

上手に使うって上手に節電

ご使用前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。
いずれも安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守ってください。

警告 誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

注意 誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。
状況によっては重大な結果に結び付く可能性もある。

- 本文中の絵表示は、次のような意味を表わしています。



絶対にしないでください。



必ず指示どおりに行ってください。



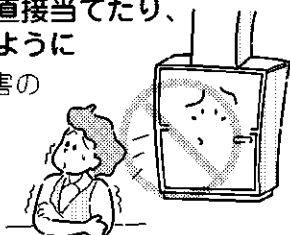
必ずアース工事をしてください。

- お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

警告 使用上の注意事項

- 長時間冷風を体に直接当てたり、冷やし過ぎのないように

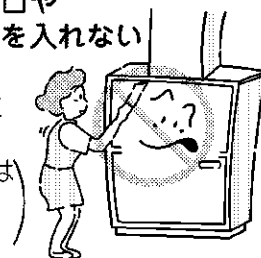
体調悪化・健康障害の原因になります。



- 運転中、吸込口・吹出口や風向羽根に指や棒などを入れない

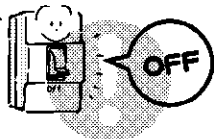
ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。

(吹出口および風向羽根はプレナムキット取付時のみ)



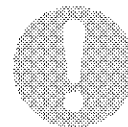
- 異常時(こげ臭いなど)は、電源を切り、お買上げの販売店にご連絡を

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。



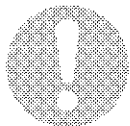
- 別売品の取付けは、専門業者にご依頼を

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



- 改修・修理は、お買上げの販売店にご依頼を

改修・修理に不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



- 移動再設置は、お買上げの販売店にご依頼を

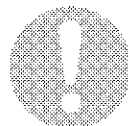
据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



- エアコンに使用されている冷媒は安全です

冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ・ストーブ・コンロ等の火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります

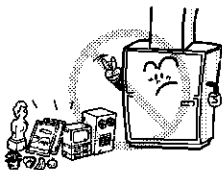
冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認の上、運転してください。



⚠️ 注意 使用上の注意事項

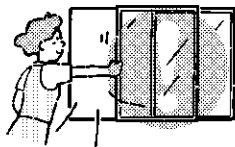
●ほかの目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しないでください。品質低下の原因になることがあります。



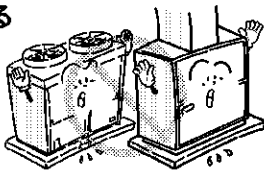
●ほかの燃焼器具と併用の際は、こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



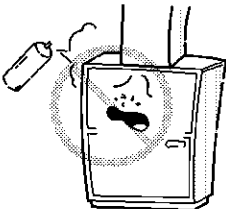
●長期間使用で据付台などが傷んでいないか注意する

傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、けがの原因になることがあります。



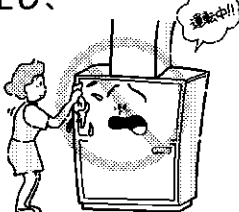
●可燃性スプレーを近くに置いたり吹き付けたりしない

発火の原因になることがあります。



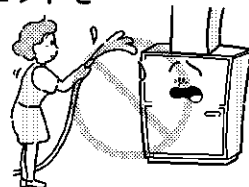
●清掃時は必ず運転を停止し、電源を切る

感電やけがの原因になることがあります。



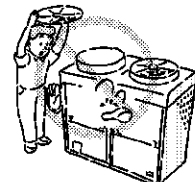
●室外ユニット・室内ユニットを水洗いしない

感電の原因になることがあります。



●室外ユニットの吹出口を取り外さない

ファンが露出し、けがの原因になることがあります。



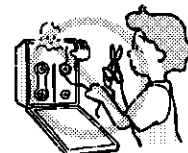
●濡れた手で操作しない

感電の原因になることがあります。



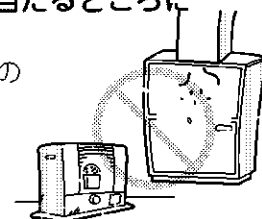
●正しい容量のヒューズ以外は使用しない

針金などを使用すると故障や火災の原因になることがあります。



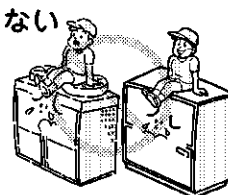
●エアコンの風が直接当たるところに燃焼器具を置かない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



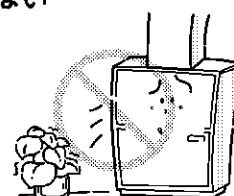
●室内ユニット・室外ユニットの上に乗ったり物を載せたりしない

落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。



●動植物に風を直接当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



●ユニットの上に花瓶など水の入った容器を載せない

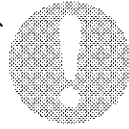
内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になることがあります。



⚠警告 据付け上の注意事項

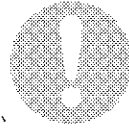
●据付け工事は、お買上げの 販売店にご依頼を

ご自分で工事をされ、不備があると、
水漏れ・感電・火災の原因に
なります。



●冷媒漏れ対策は、お買上げの 販売店にご相談を

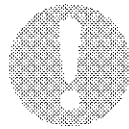
小部屋に据え付ける場合は、冷媒が
漏れても限界濃度を越えないように
対策する必要があります。
万一冷媒が漏れて限界濃度を越えると、
酸欠事故の原因になります。



⚠注意 据付け上の注意事項

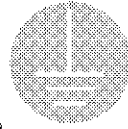
●可燃性ガスの漏れる恐れのある ところへは設置しない

万一ガスが漏れてユニットの
周囲に溜まると、発火の原因に
なることがあります。



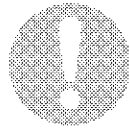
●アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・
避雷針・電話のアース線に
接続しないでください。
アースが不完全な場合は、
感電の原因になることがあります。



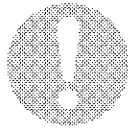
●漏電しゃ断器を取り付ける

取り付けられていないと、
感電の原因になることが
あります。



●ドレン配管は確実に排水するよう 施工する

不確実な場合は、水漏れなどの
原因になることがあります。



据付け場所について

- まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？
- 次のような場所では使用しないでください。
 - a. 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
 - b. 海浜地区など塩分の多いところ
 - c. 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
 - d. 工場など電圧変動の多いところ
 - e. 車両・船舶への搭載など
 - f. 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
 - g. 電磁波を発生する機械のあるところ
 - h. 酸、アルカリ性蒸気の立ち込めるところ
- 防雪対策されていますか？
詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

電気工事について

- 電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。
お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさないでください。
- エアコン専用の回路をご使用ですか？

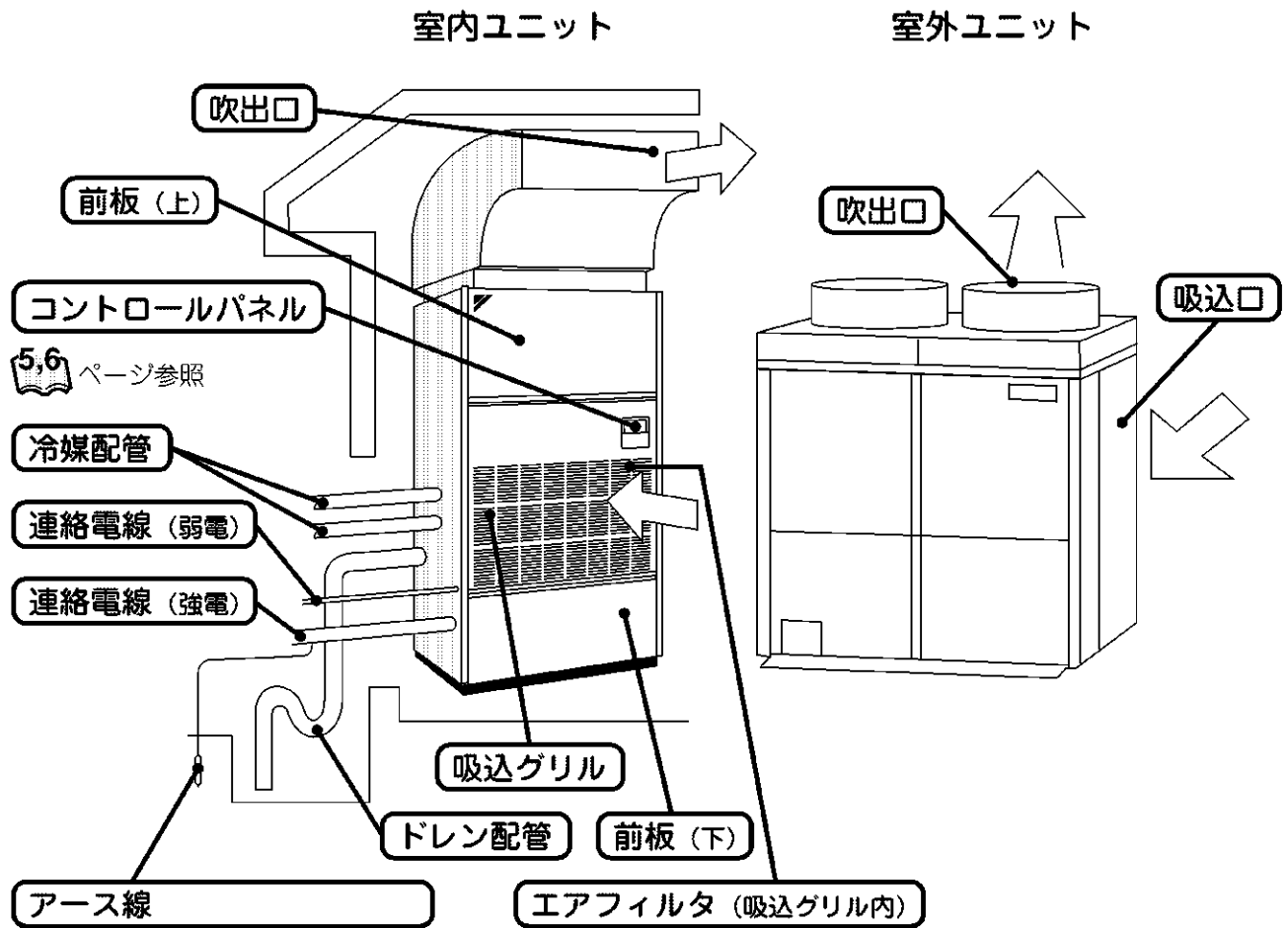
運転音にもご配慮を

- 次のような場所を選んでいませんか？
 - a. エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないような場所
 - b. 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所
- 室外ユニットの吹出口近くに障害物はありませんか？
機能低下や運転音増大のもとになります。
- 使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

ドレン配管の排水について

- ドレン配管は確実に排水するよう施工されていますか？
冷房運転時、屋外のドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水が漏れる原因になることがあります。
運転を停止して、お買上げの販売店にご相談ください。

各部の名前と働き



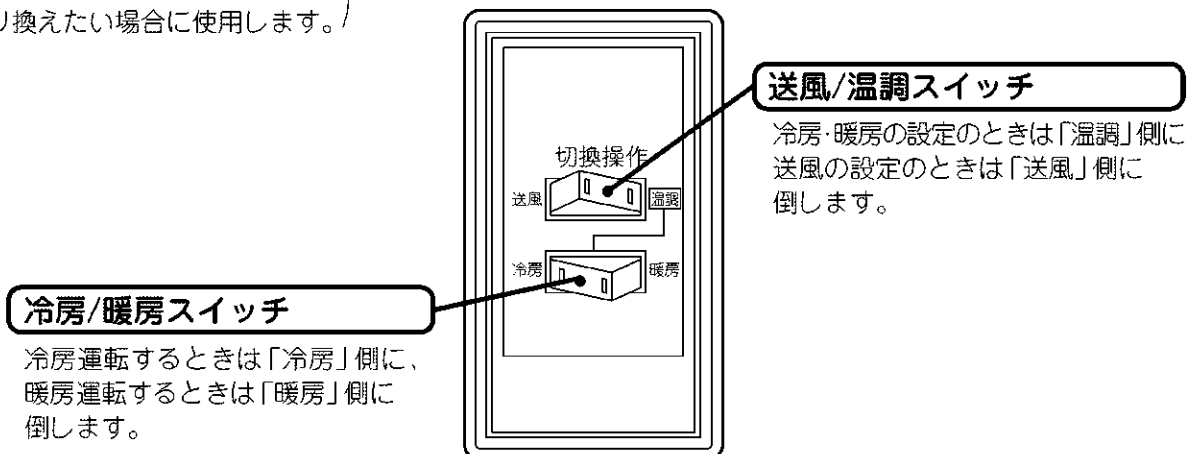
使用前に

万一の感電防止のため
室内ユニットから大地へ
電気を逃がす線です。

リモコンの名前と働き

冷暖切換リモコン

(室外ユニットより冷房・暖房を
切り換えたい場合に使用します。)



送風/温調スイッチ

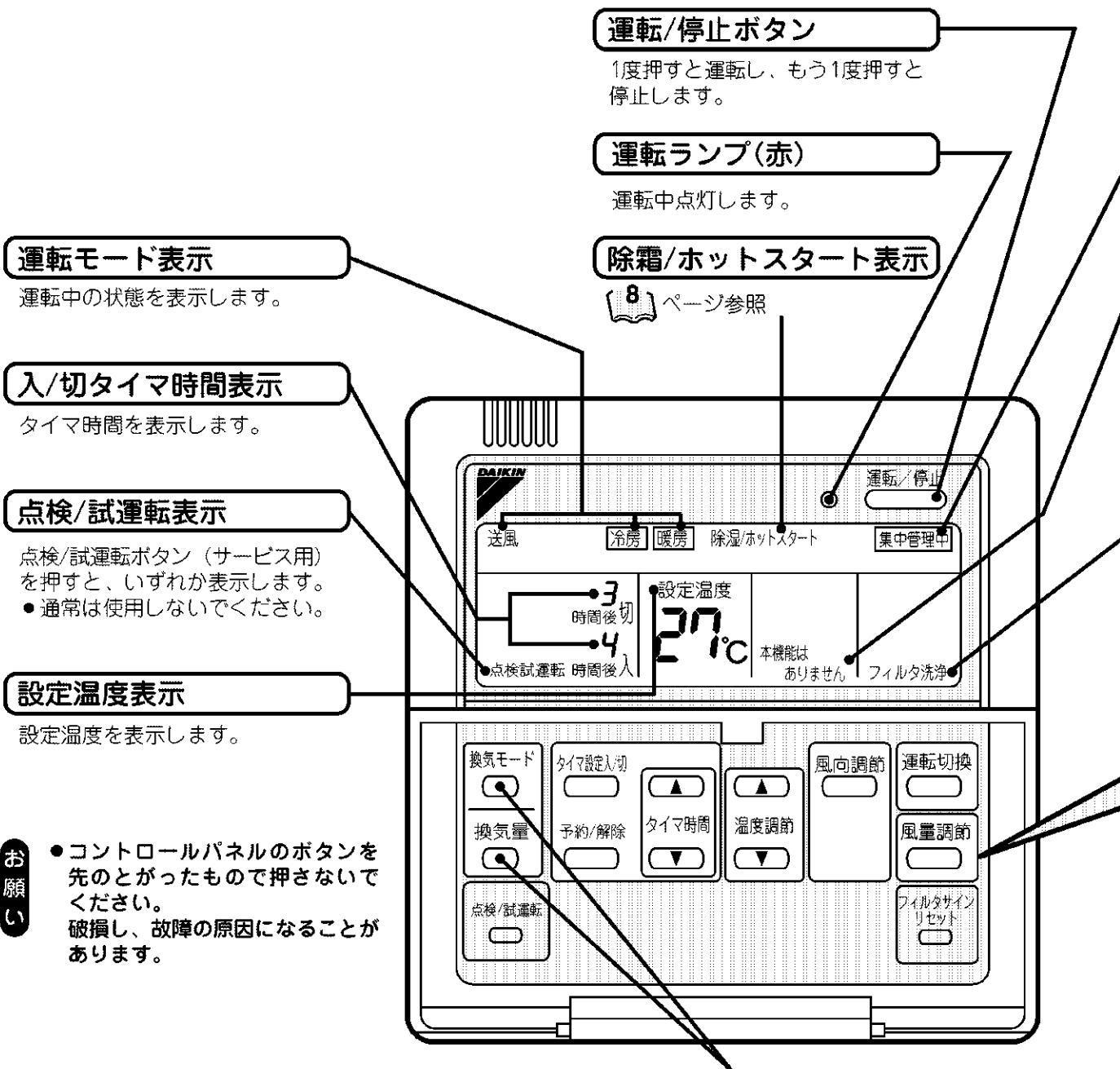
冷房・暖房の設定のときは「温調」側に
送風の設定のときは「送風」側に
倒します。

冷房/暖房スイッチ

冷房運転するときには「冷房」側に、
暖房運転するときには「暖房」側に
倒します。

コントロールパネル

●室内ユニットにより装備している機能が異なります。装備されていない機能のボタン(本文中に記載のないボタン)を操作した場合には、「本機能はありません」が表示されます。機能(ボタン)の詳しい内容については、お買い上げの販売店に確認してください。



全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に使用します。詳しくは全熱交換器ユニットの取扱説明書を参照してください。

表示部

(上の表示は説明のため、すべてを表示しています。)
実際の運転時とは異なります。

集中管理中表示

集中制御時表示します。

機能なし表示

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には「本機能はありません」と数秒間表示が出ることがあります。
- 複数台同時運転の場合
「本機能はありません」表示はすべての室内ユニットに装備されていないときに限り表示されます。
1台でも機能を装備した機種があれば表示されません。

フィルタ洗浄時期表示

11 ページ参照

タイマ設定入/切ボタン

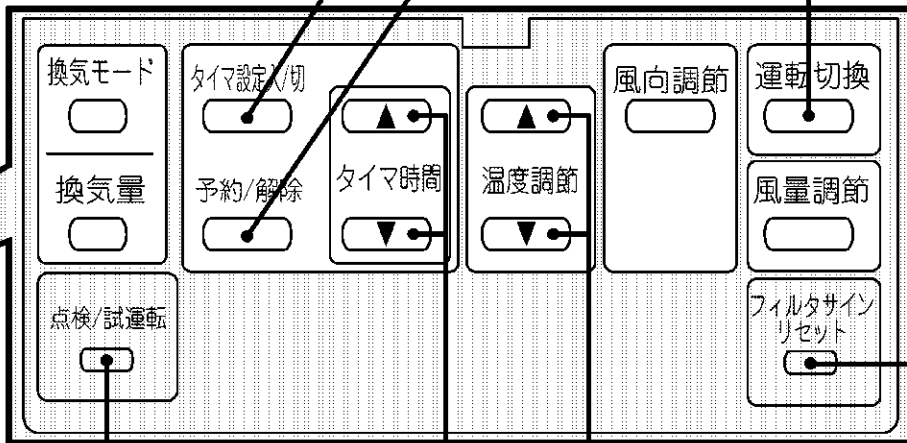
9 ページ参照

予約/解除ボタン

9 ページ参照

運転切換ボタン

運転モードを切り換えるときに押します。



点検/試運転ボタン(サービス用)

点検または試運転時に押します。
●通常は使用しないでください。

タイマ時間ボタン

タイマ時間の設定のときに押します。

温度調節ボタン

温度の設定のときに押します。

フィルタサインリセットボタン

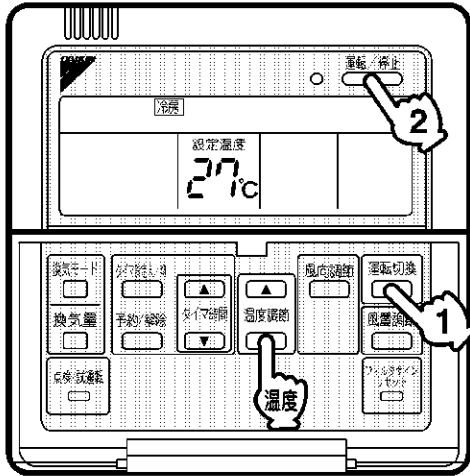
12 ページ参照

操作部

(上の図はふたを開けた状態を示しています。)

運転のしかた

冷房・暖房・送風運転のしかた — コントロールパネルより 運転モードの切換えを行う場合



●上の表示は冷房運転の場合です。

お願い

- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。

準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。シーズン中は電源を切らないでください。始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「冷房」「暖房」「送風」のうちご希望の運転に切り換えます。

2

運転/停止を押します。運転ランプが点灯。運転を開始します。

温度

温度調節を押します。「▲」を押すごとに1℃ずつ上がります。「▼」を押すごとに1℃ずつ下がります。

- 送風運転の場合は設定できません。

停止

もう1度運転/停止を押します。運転ランプが消灯。運転を停止します。

- 運転停止後、最大約3分間送風運転することがあります。

次の2つの運転モードに変更することができます。(SZVYCPシリーズのみ)
くわしくはお買上げの販売店にご相談ください。

スポット省エネモード (冷房運転時)

全体空調ではなく、スポット的な空調としてご使用の場合、吹出空気温度を制御することにより省エネ運転を行うことができます。

外気処理モード (冷房、暖房運転時)

外気導入による冷暖房運転を行うことができます。

(この外気処理モードでは室温の制御はできませんので、室温の制御が必要な場合は他の室温制御用エアコンを併用してお使いください。)

スポット省エネモードおよび外気処理モードにした場合、吹出空気温度をコントロールパネルの設定温度に近づけるように運転制御を行います。

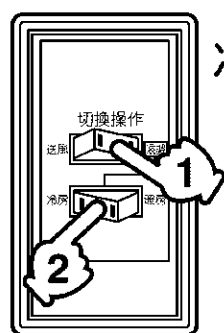
ただし、空調負荷が過大あるいは過小な場合等、吹出空気温度が設定温度に近づかないことがあります。

運転の内容と働き

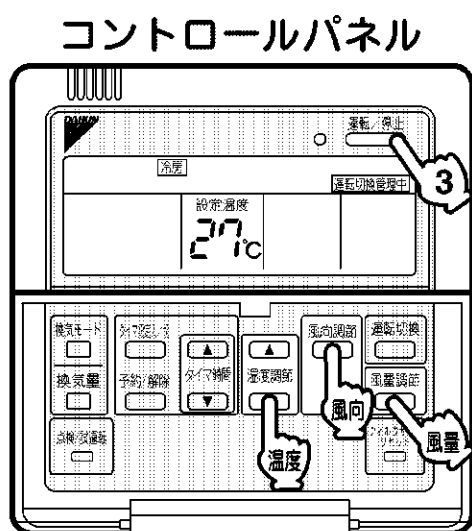
<p>冷房</p> <p>おすすめ 室内温度は、 26～28℃</p>	<p>暖房</p> <p>おすすめ 室内温度は、 18～23℃</p>	<p>送風</p> <p>室内の空気を循環させます。</p>
--	--	---------------------------------------

冷房・暖房・送風運転のしかた

冷暖切換リモコンより
運転モードの切換えを行う場合



冷暖切換リモコン



コントロールパネル

●上の表示は冷房運転の場合です。

お願い

- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。

準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。シーズン中は電源を切らないでください。始動を円滑にするためです。

冷暖切換リモコン

1

「冷房」「暖房」の場合は**温調**側に、「送風」の場合は**送風**側にスイッチを倒します。

2

「冷房」「暖房」のうちご希望の側にスイッチを倒します。

- 送風運転の場合は設定する必要はありません。

コントロールパネル

3

運転/停止を押します。運転ランプが点灯。運転を開始します。

- 冷暖切換リモコンで運転モードの切換えを行う場合には、コントロールパネルに**運転切換管理中**が表示されます。コントロールパネルでは冷暖房の切換えはできません。ただし、送風運転の切換えは可能です。

温度

温度調節を押します。「▲」を押すごとに1℃ずつ上がります。「▼」を押すごとに1℃ずつ下がります。

- 送風運転の場合は設定できません。

停止

もう1度**運転/停止**を押します。運転ランプが消灯。運転を停止します。

- 運転停止後、約3分間送風運転することがあります。

運転モード

暖房運転の特性

除霜運転について

- 室外ユニットに霜が付くと暖房効果が下がるので自動的に除霜運転に切り換わります。
- 温風が止まり、コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」と表示します。
- 約6～8分(最長20分)で、元の運転に戻ります。

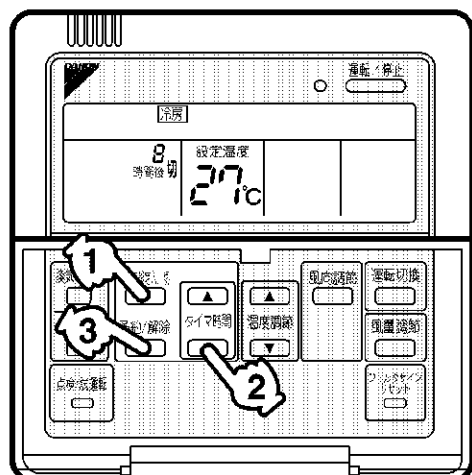
外気温度と暖房能力について

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力が低下します。このような場合は他の暖房器具と併用してお使いください。
- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから暖まるまで、しばらく時間がかかります。

ホットスタートについて

- 暖房運転開始時、除霜運転時など冷たい空気が吹き出すのを防ぐため送風を停止します。このときコントロールパネルに「除霜/ホットスタート」と表示します。

タイマ運転のしかた



●上の表示は「時間後切」の場合です。

「時間後切」と「時間後入」を同時に予約したいときは

●下の例を参照して操作してください。

例 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合

「3時間後切」と「4時間後入」とを設定します。

- ① タイマ設定入/切を押し、「時間後切」を選びます。
- ② タイマ時間を押し、時間を「3」に設定します。
- ③ 予約/解除を押します。「3時間後切」が設定されます。
- ④ 次にタイマ設定入/切を押し、「時間後入」を選びます。
- ⑤ タイマ時間を押し、時間を「4」に設定します。
- ⑥ 予約/解除を押します。
「4時間後入」が設定されます。これで同時予約完了です。

1

タイマ設定入/切を押し、「時間後切」か「時間後入」を選びます。押すごとに表示が、「表示なし」←「時間後切」→「時間後入」と切り換わります。

2

タイマ時間を押し、時間を設定します。「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

●最大72時間先まで設定できます。

3

予約/解除を押します。これで予約完了です。「時間後入」か「時間後切」が点滅から点灯に変わります。

●予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

タイマ運転を取り消したいときは

取り消し

もう1度予約/解除を押します。表示が消えます。

運転の内容と働き

ご希望の時間運転後
停止させたいときは

時間後 **切**

例 時間を「8」にあわせると

「8時間後切」と表示されます。予約完了から8時間後に運転を停止します。運転停止後予約は解除されます。

ご希望の時間経過後運転
を開始させたいときは

時間後 **入**

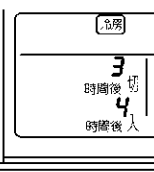
例 時間を「8」にあわせると

「8時間後入」と表示されます。予約完了から8時間後に運転を開始します。運転開始後予約は解除されます。

「時間後切」「時間後入」を同時に予約した場合

- 予約完了したときから同時に残り時間をカウントします。

例



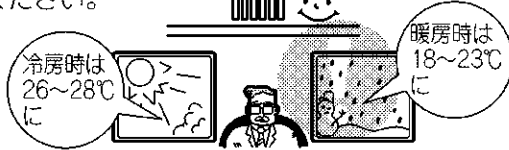
- 「3時間後切」「4時間後入」予約すると



- 3時間後に運転を停止します。停止した1時間後から運転を開始します。

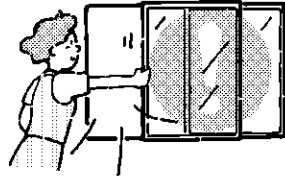
●快適な室温に

冷やしすぎ、暖めすぎに注意してください。周囲の方が快適になるように調節してあげてください。



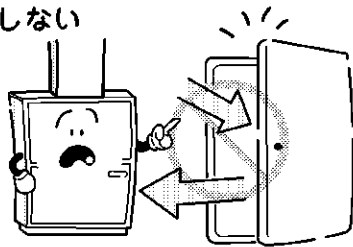
●ときどき換気を

長時間ご使用時は、気を付けてください。



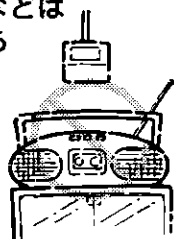
●ドアや窓を開けたままにしない

運転効率が悪くなります。



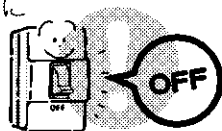
●テレビ、ラジオ、ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離す

映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。



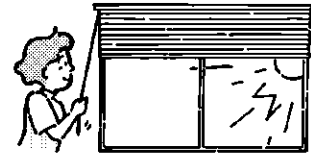
●長時間使用しないときは電源を切る

電源が入っていると、数ワット~数十ワットの電力(*)を消費するためです。ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。



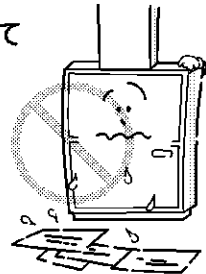
●窓にはカーテンかブラインドを

直射日光、すきま風を防いでください。



●室内ユニットの下にぬれて困るものは置かない

湿度が80%以上の場合やドレン出口が詰まっている場合には、露が落ちることがあります。



●エアフィルタの清掃はこまめに

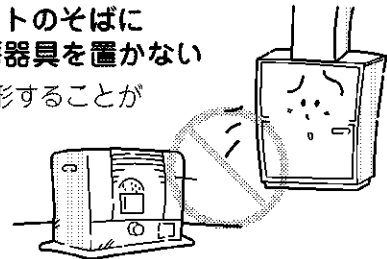
汚れたまま運転すると能力の低下、または故障の原因になることがあります。

11.12 ページ参照



●室内ユニットのそばにほかの暖房器具を置かない

熱により変形することがあります。



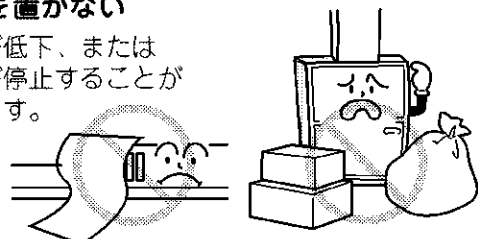
●エアコンの風が直接当たるところに燃焼器具を置かない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



●吹出口、吸込口の近くにものを置かない

能力が低下、または運転が停止することがあります。

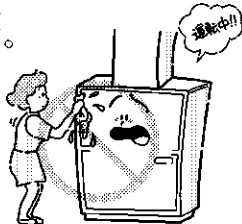


*停止中の消費電力は、室外ユニットの形式などにより異なります。

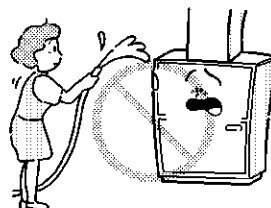
お手入れのしかた

⚠ 注意

- 清掃時は必ず運転を停止し電源を切る
感電やけがの原因になることがあります。



- エアコンを水洗いしない
感電の原因になることがあります。



日常のお手入れ

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルタを外さないでください。
故障の原因になることがあります。

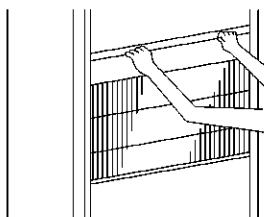
エアフィルタの清掃のしかた

冷房または暖房シーズン始めには、必ず清掃し、ご使用中はコントロールパネルに「フィルタ洗浄」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は清掃のひん度を多くしてください。

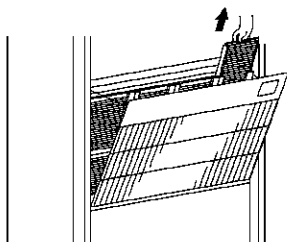
1. 吸込グリルを開けます。

とってを持って、手前に引いてください。



2. エアフィルタを取り出します。

エアフィルタを持って手前に引き上げてください。エアフィルタは引っ掛け部により連結した状態になっています。取り出し時に連結部が外れないように注意して取り出してください。



3. 清掃します。

取り出したエアフィルタは、清水かぬるま湯で洗ってください。

汚れがひどい場合、水切りし、日陰で柔らかいブラシや中性洗剤を使って洗ってください。



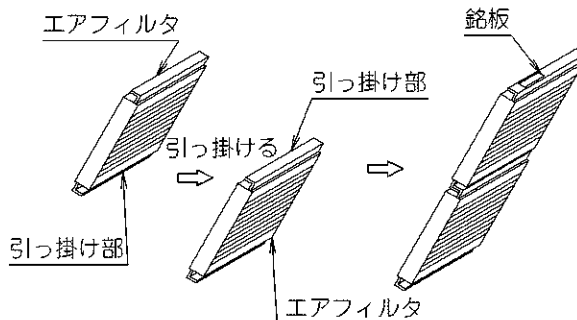
お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。
変形することがあります。
- 火であぶらないでください。
燃えることがあります。
- 長時間、直射日光に当てないでください。
縮むことがあります。

4. エアフィルタを取り付けます。

2の逆の手順で取り付けます。

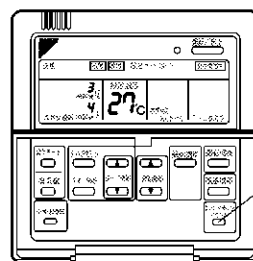
- エアフィルタを取り付ける時は、銘板を貼り付けている側を手前にし、風向に注意してください。
- エアフィルタは引っ掛け部を連結して、収納してください。



5. 吸込グリルを閉めます。

1の逆の作業をしてください。

6. コントロールパネルのフィルタサインリセットを押します。



フィルタサインリセット

- 現地設定の内容を記録してください。

フィルタ汚れ	約2500時間		約1250時間	
フィルタサイン表示	する		しない	
停電自動復帰	無		有	

設定した方に丸印をしてください。

- この設定を変更する場合は販売店（またはサービスマン）に依頼してください。

吸込グリル・外装の掃除のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは水か中性洗剤を含ませてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 市販の液状殺虫剤などはかけないでください。変色や変形の原因になることがあります。

シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。

エアフィルタと外装を清掃してください。

- エアフィルタは清掃後、必ず取り付けてください。

電源を入れてください。

- 電源が入れば、コントロールパネルの表示部に文字が表示されます。
(機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。始動を円滑にするためです。)

シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。

- 送風運転のしかたは [7,8](#) ページ参照

電源を切ってください。

- 電源が入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。節電のためにも電源を切ってください。電源が切れたら、コントロールパネルの表示部の文字が消えます。

エアフィルタと外装を清掃してください。

- エアフィルタは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
清掃のしかたは [11,12](#) ページ参照

お手入れについて

エアコンのメンテナンス（サービスマン用）

⚠ 注意

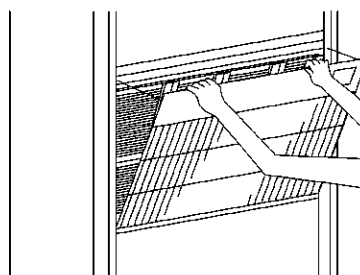
- ここから記載しているメンテナンス作業はお客様自身で行わないでください。
ケガや機器の損傷の原因になることがあります。

シーズン終わりには必ず清掃してください。

- ドレンパンのドレン出口が詰まると、室内から取り除いた水分があふれ、室内ユニットから水が漏れることがあります。

1. 吸込グリルを取り外します。

- 吸込グリルを開けて、ひも（2本）を外してください。

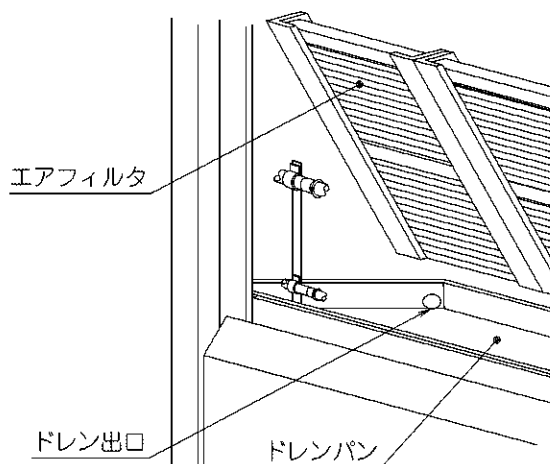


2. 清掃します。

- ドレンパンやドレン出口に付着しているホコリやゴミをぬれた布などでふき取ってください。

3. 吸込グリルを取り付けます。

- 1で外したひもをもとどおりに取り付けてください。



エアコンのメンテナンス（サービスマン用）

⚠ 注意

- ここから記載しているメンテナンス作業はお客様自身で行わないでください。
ケガや機器の損傷の原因になることがあります。

⚠ 警告

- 作業の前に必ずすべての電源（室内ユニットおよび室外ユニット）を切ってください。

●ファン用ベルトの確認のしかた

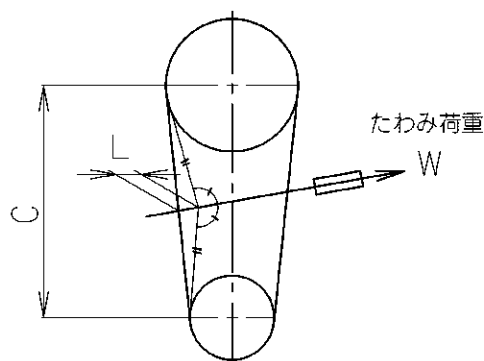
1. 吸込グリルを外してください。
2. 前板（上）を外してください。
3. Vベルトの張り方

- Vベルトの1本当りの張力は、次のたわみ荷重W(N)を満足するようにしてください。
- 適正たわみ量L(mm)の値を①式で計算し、その時のたわみ荷重W(N)が下記の範囲内になるようにしてください。

$$L=0.016 \times C \text{ (mm)} \quad \text{---} \text{①}$$

C=プーリの軸間距離 (mm)

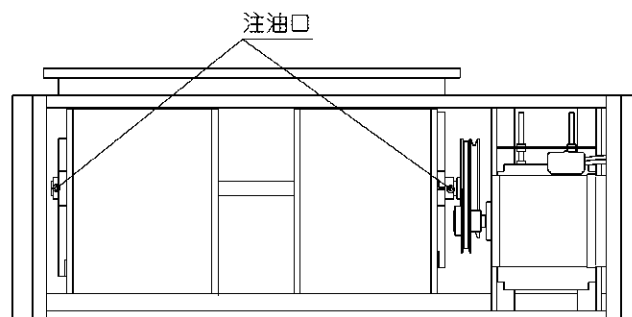
たわみ荷重 W (N)
22.6 ~ 34.3



- プーリになじんだ後（運転後24～28時間以後）に上記条件に再調整をしてください。

●ファンベアリングの注油のしかた

1. 前板（上）を外します。
ファンベアリングの注油口が見えます。
 2. 注油します。
ファンの運転を円滑にするために軸受部には必ず注油してください。
 - ファンベアリングは3～4ヵ月に1度注油してください。
注油不足になると、ベアリングの異常磨耗、異音発生の原因になります。
- グリース推奨品
シェル石油（株）アルバニアグリース3



（室内ファンは一連と二連のものがあります。）

お手入れについて

調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。




	症状	原因
運転しない	停止後、すぐに再運転したとき	コントロールパネルの運転ランプが点灯していれば正常です。機械に無理がかからないようコントロールされているためです。5分後に自動的に運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元に戻したとき	
	コントロールパネルに「集中管理中」が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき	集中機器により、コントロールされているためです。表示の点滅はそのコントロールパネルで操作できないことを示します。
	電源を入れた直後	マイコンの運転準備のためです。約1分間待ってください。
白い霧が出る	<室内ユニット> 冷房時、湿度が高いとき (油分やホコリの多い場所)	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。※1
	<室内ユニット> 冷房運転停止直後、室温・湿度が低いとき	熱いガス(冷媒)が室内ユニットに流れ込み湯気が発生するためです。
	<室内ユニット、室外ユニット> 除霜終了後暖房運転に切り変わったとき	除霜した水分が湯気となって出てくるためです。
音が出る	<室内ユニット> 電源を入れた直後の「ジーン」という音	室内ユニットの電子膨張弁が作動する音です。※2 1分ぐらいで音が小さくなります。
	<室内ユニット・室外ユニット> 冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音	室内ユニット・室外ユニットおのおのガス(冷媒)が流れている音です。
	<室内ユニット・室外ユニット> 運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音、および流れが変わる音です。
	<室内ユニット> 冷房中や停止後の「シャー」というかすかな連続音	ドレン排出装置が作動している音です。
	<室内ユニット> 暖房中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。
	<室外ユニット> 運転音の音程が変わる	圧縮機が周波数を変更するためです。
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ、たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。※1
コントロールパネルに「88」と液晶表示が出る	電源を入れた直後	コントロールパネルが正常であることを確認しているためです。一時的に表示するだけです。


	症状	原因
冷房・暖房の 切り換えが できない	コントロールパネルに「運転切替管理中」と表示されているとき	このコントロールパネルに冷暖選択権がないためです。
	コントロールパネルに「運転切替管理中」と表示され、冷暖切替リモコンが設置されているとき	冷暖切替リモコンで冷房・暖房の切り換えを行っているためです。 設置場所は販売店にご確認ください。
送風運転は するが 冷房・暖房 運転しない	電源を入れた直後	マイコンの運転準備のためです。 約10分間待ってください。
室外ファンが 回らない	運転中	製品の運転を最適な状態にするために ファンの回転数を制御しているからです。
室外ユニットの 圧縮機や 室外ファンが 止まらない	運転停止後	油や冷媒が滞留するのを防ぐためです。 約5～10分間で停止します。
室外ユニットが 熱い	停止中	これは機械の始動を円滑にするため、 圧縮機を暖めているためです。

※1 室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。

※2 電子膨張弁…室内ユニットに流れるガス(冷媒)の流量を制御する弁です。

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	ヒューズやブレーカが切れていませんか？	ヒューズの交換、またはブレーカを入れてください。
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルタが目詰まりしていませんか？	エアフィルタの清掃を。  ページ参照
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルタが目詰まりしていませんか？	エアフィルタの清掃を。  ページ参照
	室外ユニットが閉鎖されていませんか？	囲みを取り除いてください。
	設定温度は適正ですか？	 ページ参照
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	〔冷房時〕 直射日光が入っていませんか？	窓にカーテンかブラインドを。
	〔冷房時〕 在室人員が多すぎませんか？	
	〔冷房時〕 室内に熱源が多すぎませんか？	

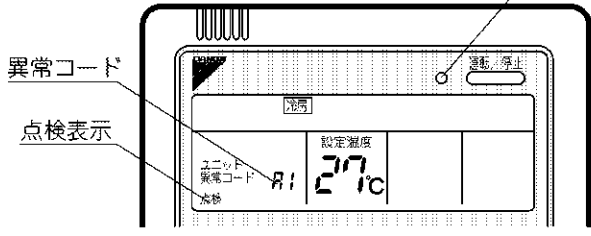
以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。
このとき、症状と機種名（ ページ参照、室内ユニットの底フレームの銘板にも記載されています。）をお知らせください。

次の場合は販売店へご連絡ください。



●異常時（こげ臭いなど）は、電源を切り、お買上げの販売店にご連絡を
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。



症状	次の処置をしてから連絡を
ヒューズ、ブレーカ、漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する、または運転スイッチの作動が不確実。	電源を切ってください。
エアコンから水が漏れる。	運転を停止してください。
コントロールパネルの「運転ランプ」「点検表示」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。 	「異常コード一覧表」を参照し、コントロールパネルの表示内容を連絡してください。 (機種名は 20 ページに記載してあります) 異常で停止した場合に、再度運転させると、バックアップ運転機能により、数時間運転できる場合がありますが、必ず、販売店にご連絡ください。

異常コード一覧

運 転 ラ ンプ	点 検 表 示	ユ ニ ッ ト No.	異 常 コ ード	異 常 内 容
点滅	点滅	点滅	A1	室内ユニット・P板ASSY不良・EEPROM設定不良
点灯	消灯	点滅	A1	室内ユニット・P板ASSY不良
点滅	点滅	点滅	A6	室内ユニット・ファンロック
点滅	点滅	点滅	A9	室内ユニット・電子膨張弁駆動部異常
点滅	点滅	点滅	AJ	室内ユニット・アドレス設定不良
点滅	点滅	点滅	C4	室内ユニット・液管用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	C5	室内ユニット・ガス管用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	C9	室内ユニット・吸込空気用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	CA	室内ユニット・吹出空気用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点灯	点灯	点灯	CJ	室内ユニット・リモコンセンサ異常
点灯	点滅	点滅	E0	室外ユニット・熱源ユニット・保護装置作動
点滅	点滅	点滅	E1	室外ユニット・熱源ユニット・P板ASSY不良・馬力書き込み不良
点灯	消灯	点滅	E1	室外ユニット・熱源ユニット・P板ASSY不良
点滅	点滅	点滅	E3	室外ユニット・熱源ユニット・高圧圧力スイッチ作動
点滅	点滅	点滅	E4	室外ユニット・熱源ユニット・低圧圧力スイッチ作動
点灯	消灯	点灯	E4	冷房プラスユニット・低圧圧力スイッチ作動
点滅	点滅	点滅	E9	室外ユニット・熱源ユニット・氷蓄熱ユニット・電子膨張弁駆動部異常
点灯	消灯	点灯	E9	冷房プラスユニット・電子膨張弁駆動部異常
点灯	点滅	点滅	EC	熱源ユニット・入口水温インターロック作動(送風運転)
点灯	消灯	点滅	EC	室外ユニット・入口水温インターロック作動(送風運転)
点滅	点滅	点滅	EF	室外ユニット・氷蓄熱ユニット・氷蓄熱ユニット異常
点滅	点滅	点滅	F3	室外ユニット・熱源ユニット・吐出管温度異常
点灯	消灯	点灯	F3	冷房プラスユニット・吐出管温度異常
点灯	消灯	点滅	H3	室外ユニット・熱源ユニット・高圧圧力スイッチ不良
点滅	点滅	点滅	H4	室外ユニット・熱源ユニット・低圧圧力スイッチ作動
点滅	点滅	点滅	H9	室外ユニット・室外空気用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点灯	消灯	点滅	H9	室外ユニット・室外空気用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	HC	熱源ユニット・水温センサ系異常

知っておくべきこと

運 転 ランプ	点検 表示	ユニ ット No.	異 常 コ ー ド	異 常 内 容
点灯	消灯	点滅	HC	室外ユニット・水温センサ系異常、氷蓄熱ユニット・センサ系異常
点灯	消灯	点滅	HF	氷蓄熱ユニット異常・蓄熱コントローラ異常・氷蓄熱運転時室外ユニットの異常・蓄熱タンク水位異常
点滅	点滅	点滅	HJ	室外ユニット・熱源ユニット・水系統不良
点灯	消灯	点滅	HJ	氷蓄熱ユニット・水位異常・凍結防止運転不良
点灯	消灯	点滅	HJ	室外ユニット・フロートスイッチOFF
点滅	点滅	点滅	J0	室外ユニット・過冷却熱交(二次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J1	室外ユニット・熱源ユニット・圧力センサ異常・ガス管(二次側)用圧力センサ異常
点滅	点滅	点滅	J3	室外ユニット・熱源ユニット・吐出管(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点灯	消灯	点滅	J3	室外ユニット・熱源ユニット・吐出管(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J5	室外ユニット・熱源ユニット・吸入管(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J4	室外ユニット・低圧相当飽和温度(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点灯	消灯	点滅	J4	室外ユニット・低圧相当飽和温度(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点灯	消灯	点灯	J5	冷房プラスユニット・吸入管(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J6	室外ユニット・熱源ユニット・空気熱交用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点灯	消灯	点滅	J6	室外ユニット・熱源ユニット・空気熱交用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良) 冷房プラスユニット・液管異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J7	室外ユニット・ヘッダーサーミスタ異常・過冷却熱交(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点灯	消灯	点滅	J7	室外ユニット・過冷却熱交(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J8	室外ユニット・ドライバタンク液管(二次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J9	室外ユニット・ドライバタンクガス管(二次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	JA	室外ユニット・熱源ユニット・吐出管用圧力センサ異常・液管(二次側)用圧力センサ異常
点灯	消灯	点灯	JA	冷房プラスユニット・吐出管用圧力センサ異常
点滅	点滅	点滅	JC	室外ユニット・熱源ユニット・吸入管用圧力センサ異常
点灯	消灯	点灯	JC	冷房プラスユニット・吸入管用圧力センサ異常
点滅	点滅	点滅	JF	室外ユニット・油温センサ系異常・加熱熱交(二次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	JH	室外ユニット・油温センサ系異常
点灯	消灯	点滅	JH	室外ユニット・油温センサ系異常
点滅	点滅	点滅	L0	室外ユニット・熱源ユニット・インバータ系不良
点滅	点滅	点滅	L4	室外ユニット・熱源ユニット・インバータ冷却不良
点滅	点滅	点滅	L5	室外ユニット・熱源ユニット・圧縮機用電動機地絡・短絡・パワーユニット短絡
点滅	点滅	点滅	L6	室外ユニット・熱源ユニット・圧縮機用電動機地絡・短絡
点滅	点滅	点滅	L8	室外ユニット・熱源ユニット・圧縮機過負荷・圧縮機用電動機断線
点滅	点滅	点滅	L9	室外ユニット・熱源ユニット・圧縮機ロック
点滅	点滅	点滅	LA	室外ユニット・熱源ユニット・パワーユニット異常
点滅	点滅	点滅	LC	室外ユニット・熱源ユニット・インバータ ↔ 室外制御ユニット間伝送異常
点滅	消灯	点滅	P0	ガス欠(蓄熱)
点滅	点滅	点滅	P1	室外ユニット・熱源ユニット・電源電圧不平衡・欠相
点滅	点滅	点滅	P4	室外ユニット・熱源ユニット・パワーユニット温度センサ異常
点灯	消灯	点滅	U0	冷媒不足、電子膨張弁不良、閉鎖弁開け忘れ等による低圧低下
点滅	点滅	点滅	U1	逆相・欠相
点灯	消灯	点灯	U1	冷房プラスユニット・逆相・欠相
点滅	点滅	点滅	U2	電源電圧異常・臨時停電
点滅	点滅	点滅	U4	室内ユニット ↔ 室外・熱源・BSユニット間伝送異常 室外・熱源ユニット ↔ BSユニット間伝送異常
点滅	点滅	点滅	U5	リモコン ↔ 室内ユニット間伝送異常
消灯	点灯	消灯	U5	リモコン基板不良またはリモコン制御時設定不良
点滅	点滅	点滅	U7	室外・熱源ユニット間伝送異常 室外・氷蓄熱ユニット間伝送異常
点灯	消灯	点滅	U7	室外・熱源ユニット間伝送異常(冷暖一括、低騒音)
点滅	点滅	消灯	U8	主リモコン ↔ 従リモコン間伝送異常(従リモコン異常)
点滅	点滅	点滅	U9	同一系統の他の室内ユニット ↔ 室外・熱源ユニット間伝送異常 同一系統の他のBSユニット ↔ 室内・外・熱源ユニット間伝送異常
点滅	点滅	点滅	UA	室内・BS・室外ユニット組み合わせ不良(機種(適用冷媒違い)・台数等) 室内ユニット・リモコン組み合わせ不良(該当リモコン) BSユニット接続位置不良、氷蓄熱ユニット・誤配線異常、P板種別設定不良(補助P板)
点灯	点灯	点灯	UC	集中アドレス重複
点滅	点滅	点滅	UE	室内ユニット ↔ 集中コントローラ間伝送異常
点滅	点滅	点滅	UF	システム未設定
点滅	点滅	点滅	UH	システム系不良

(白抜き)の異常コードの場合は、システムは運転しますが、必ず表示内容を確認し、販売店にご連絡ください。

製品の種類と運転音

〈設備用ZEAS・標準タイプ〉

総称名		SZVYCP 140A,140B	SZVYCP 224A,224B	SVYCP 224B	SZVYCP 280A,280B	SVYCP 280B	SZVYCP 450A,450B	SVYCP 450B	SZVYCP 560A,560B	SVYCP 560B
室内ユニット 機種名	FVYCP 140A,140B	FVYCP224A,224B			FVYCP280A,280B		FVYCP450A,450B		FVYCP560A,560B	
室外ユニット 機種名	RZYCP 140A	RZYCP 224A	RYCP 224A	RZYCP 280A	RYCP 280A	(総)RSZYP 450A	(総)RYCP 450A	(総)RSZYP 560A	(総)RYCP 560A	
						(親)RZYCP 450A	(親)RYCP 450A1	(親)RZYCP 560A	(親)RYCP 560A1	
						(子)RCEP 8A	(子)RYCP 450A2	(子)RCEP 10A	(子)RYCP 560A2	
種	機能	冷暖房兼用形								
	ユニット構成	分離形								
	凝縮器の冷却方式	空冷式								
	送風方法	ダクト接続形（別売品取付により直接吹出可能）								
類	室内ユニット	直接吹出形								
	冷房能力(kW) (★1)	12.5 (14.0)	20.0 (22.4)	20.0 /22.4	25.0 (28.0)	25.0 /28.0	40.0 (45.0)	40.0 /45.0	50.0 (56.0)	50.0 /56.0
	暖房能力(kW) (★1)	14.0 (16.0)	22.4 (25.0)	22.4 /25.0	28.0 (31.5)	28.0 /31.5	45.0 (50.0)	45.0 /50.0	56.0 (63.0)	56.0 /63.0
暖房低温能力 (kW)	12.0	18.7	16.8 /18.8	23.6	21.0 /23.6	36.9	33.8 /37.5	46.5	42.0 /47.3	
運転音 (dB)	室内ユニット (★2)	51	52		53		60		61	
	室外ユニット (★3)	54	57/58	57/58	58	57/58	60/61	60/61	60/61	60/61

- (注) 1.★1の()内数値は、最大能力を示します。
 2.★2はJISB8616規格に準拠し、無響室換算した値です。
 実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
 据付に際しては、反射音の影響を考慮し、必要な場合は吸音または遮音処置をしてください。
 JIS標準（吹出、吸込）ダクト接続時。
 標準風量、標準機外静圧時。
 3.★3はJISB8616規格に準拠し、無響室換算した値です。室外ユニットは、本体前方1m、
 高さ1.5mの位置における測定値を示します。実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や
 反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
 4.この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。
 5./で示された数値は左が50Hz、右が60Hzです。その他は50Hz、60Hz共通です。

〈ビル用マルチ〉〈ジオマルチ〉

機種		FVYCP140B	FGEVP180K 〈ジオマルチ〉	FVYCP224B	FVYCP280B	FVYCP450B	FVYCP560B
種	機能	冷暖房兼用形					
	ユニット構成	分離形					
類	送風方法	ダクト接続形（別売品取付により直接吹出可能）					
	冷房能力(kW)	14.0	18.0	22.4	28.0	45.0	56.0
	暖房能力(kW)	16.0	21.2	25.0	31.5	50.0	63.0
運 転 音 (dB)	51	52	52	53	60	61	

- (注) 運転音はJISB8616（日本工業規格）における数値です。実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や
 反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
 この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

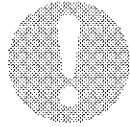
アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

警告

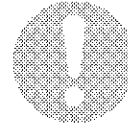
●改修・修理はお買上げの販売店にご依頼を

改修・修理に不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



●移動再設置は、お買上げの販売店にご依頼を

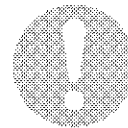
据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



●エアコンに使用されている冷媒は安全です

冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロ等の火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります

冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認の上、運転してください。



●修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

- 機種名
 - 製造番号と据付年月日
 - 故障状況 — できるだけ詳しく
 - ご住所、お名前、お電話番号
- } 保証書に記載してあります。

●無料修理保証期間経過後の修理について

販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。

●保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

●点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

- ①ひんばんな発停のない、通常のご使用状態であること。
(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。
(氷蓄熱等夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。)

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	膨張弁	1年	20,000時間
電動機 (ファン、ルーバ、ドレンポンプ用など)		20,000時間	弁(電磁弁、四方弁など)		20,000時間
暖房用補助電気ヒータ		8年	センサ (サーミスタ、圧力センサなど)		5年
空気清浄ユニット		15,000時間	ドレンパン		8年
ベアリング		25,000時間	超音波式加湿器	6か月	4年
プリント基板類		5年	リモコンおよびスイッチ類	1年	25,000時間
熱交換器					

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

注3. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い、発停ひん度が高いなど）や使用環境（高温、多湿など）がきびしくなると短縮する必要があります。

詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルタ	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルタ		1年	クランクケースヒータ		8年
平滑コンデンサ		10年	自然蒸発式加湿器	6か月	3年

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となる場合がありますのでご注意ください。

●移設および廃棄などについて

●転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

●この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。

●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。

いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付け日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。
ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
 全てのお問い合わせは **ダイキンコンタクトセンター** へご連絡ください。
 電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

ダイキンコンタクトセンター
 (お客様総合窓口)



0120-88-1081 (全国共通フリーダイヤル)
 FAXでのお問い合わせは 0120-07-0881 (FAX専用フリーダイヤル)
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合せをお受けいたします。

(空調機の修理・メンテナンス・取扱い・機種選定・および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

(東京)〒143-0015 東京都大田区大森西三丁目29-7 / (大阪)〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目5-2

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

札幌SS 〒085-0016 札幌市東区北16条東19
 仙台SS 〒984-0032 仙台市若林区荒井字堀口15-5

関東・甲信越地区

城南SS 〒143-0015 大田区大森西3-29-7
 世田谷SS 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-5-19
 江東SS 〒135-0016 江東区東陽5-29-3第2東陽ビル1F
 葛飾SS 〒124-0013 葛飾区東立石1-19-2
 練馬SS 〒176-0012 練馬区豊玉北4-23-10
 多摩SS 〒183-0055 府中市府中町2-21-4
 千葉SS 〒260-0007 千葉市中央区祐光1-14-7
 横浜SS 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-6-5
 厚木SS 〒243-0032 厚木市恩名4-5-87
 つくばSS 〒305-0841 つくば市御幸が丘3
 宇都宮SS 〒321-0962 宇都宮市今泉町1680
 高崎SS 〒370-0018 高崎市新保町64-1
 草加SS 〒340-0013 草加市松江町2-15-1
 川越SS 〒350-1115 川越市野田町2-2-1
 松本SS 〒390-0827 松本市出川3-10-24
 新潟SS 〒950-0941 新潟市女池4-17-33

北陸地区

北陸SS 〒921-8062 金沢市新保3-5-9
 富山SS 〒939-8261 富山市萩原421-1
 福井SS 〒910-0842 福井市開発3-3402

東海地区

岐阜SS 〒500-8268 岐阜市西部藪野3-213-1
 名古屋SS 〒465-0006 名古屋市港区南十一番町4-3
 安城SS 〒446-0074 安城市井杭山町高見5-1
 津SS 〒514-0823 津市大字半田字池町569-1
 静岡SS 〒422-8036 静岡市駿河区敷地1-12-7

近畿地区

草津SS 〒525-0027 草津市野村1-1-6
 京都SS 〒601-8393 京都市南区吉祥院中河原里西町15
 堺SS 〒593-8326 堺市西区鳳西町1-69-2
 大阪SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 阿倍野SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 吹田SS 〒564-0044 吹田市南金田2-23-17
 枚方SS 〒572-0077 寝屋川市点野5-22-10
 神戸SS 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル6F
 奈良SS 〒630-8453 奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

広島SS 〒732-0802 広島市南区大州5-9-7
 岡山SS 〒700-0976 岡山市辰己20-110
 米子SS 〒683-0004 米子市上福原6-2-17
 福山SS 〒721-0973 福山市南藤王町2-12-6
 徳島SS 〒770-0873 徳島市東沖洲1-1-17
 高松SS 〒761-8071 高松市伏石町183-1
 松山SS 〒791-8016 松山市久万ノ台634-4
 高知SS 〒780-0088 高知市北久保43-13

九州・沖縄地区

北九州SS 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町3-4
 福岡SS 〒811-2207 粕屋郡志免町南里1-10-1
 鳥栖SS 〒841-0055 鳥栖市兼父町473-2
 長崎SS 〒850-0025 長崎市今博多町20-1
 熊本SS 〒862-0911 熊本市健康1-37-6
 大分SS 〒870-0921 大分市萩原4-16-21
 宮崎SS 〒880-0912 宮崎市大字赤江宇飛江田701
 鹿児島SS 〒891-0115 鹿児島市東開町5-12
 那覇SS 〒901-0155 那覇市金城5-3-4

SS06①A

ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
 郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
 郵便番号 108-0075

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

お客様メモ

ご購入店名

TEL.

据付年月日

年

月

日

3P211032-22

M01A014D (0801) FS